1．教育計画　　人間と生活・社会の理解

分野	基礎分野　人間と生活・社会の理解	科目名	カウンセリング技法
単位・時間	1 単位・20 時間	対象学年	2 年生
方法	演習	時期	前期
講師名 （担当授業時間数）	外部講師　菊住　彰 外部講師　大河原　裕子 外部講師　城福　由美子　（20 時間）		
学習目標	1．人間関係やカウンセリングについて学習し、カウンセリング技法を修得する 2．グループ体験により、自分自身への気づきを深め、自己成長の機会とし、日常生活や看護場面に活かすことができる。		
成績評価方法	筆記試験		
使用テキスト	なし		
参考文献	カウンセリングに関する書籍		
履修上の留意	体調を整えて受講してください。		
講師からの メッセージ	この講義は２泊３日の宿泊によるワークショップ形式で行います。3グループに別れ、それぞれのグループに一人ずつ講師がつき、看護職に必要なカウンセリングについて深く学びます。		

2．授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	カウンセリング ワークショップ	オリエンテーション アイスブレイク	演習	
2	2		カウンセリングの基本技術①	〃	
3	2		カウンセリングの基本技術②	〃	
4	2		カウンセリングの基本技術③	〃	
5	2		ロールプレイ演習①	〃	
6	2		ロールプレイ演習②	〃	
7	2		ロールプレイ演習③	〃	
8	2		ブラインドウォーク	〃	
9	2		総合演習①	〃	
10	2		総合演習②　　グループ発表	〃	
11	2	評価	レポート　1～10 全ての内容		